



コロナにまけるな！



見守り活動で 高齢者宅を訪問される方へ

見守りのための声かけ、安否確認、敬老お祝い品の配付、地区社協の弁当配付などの高齢者宅への訪問は、できるだけ屋内に入らず玄関先等での対応にしましょう。訪問は、以下のような点に注意して行いましょう。（11月時点での感染状況における内容です。）

訪問前

体調確認

自宅で検温し、軽度でも発熱、咳、倦怠感等の風邪症状がある場合は、訪問しません。

マスクの装着確認



暑い時期は、移動中、周りの方と距離がとれる場合マスクを外したり、水分補給を行ったりして、熱中症防止対策を！！

訪問時

手・指の消毒

訪問先の門やブザーを触る直前、訪問先を離れたらすぐにアルコールで消毒しましょう。

屋外で話す

☆お互いに手を伸ばして当たらない距離（1m以上、できれば2m）離れて話しましょう。
☆15分を目安に話を終わらしましょう。

訪問先の方が体調不良の場合

発熱などの症状がある方は、まずは**かかりつけ医**に**電話**で相談するように勧めましょう。
かかりつけ医のない方は、**受診・相談センター（083-902-2510）**へ相談するように勧めましょう。

訪問後

帰宅後の手洗い

訪問した人の名簿を作成

感染が発生した場合に備え、訪問先と訪問日を記録しておきましょう。

Q&A

「濃厚接触者」？

新型コロナウイルス感染症に感染していることが確認された方と近距離で接触、あるいは長時間接触し、感染の可能性が相対的に高くなっている方。

- ① 感染していることが確認された方へ必要な感染予防策をせずに手で触れた場合。
- ② 対面で互いに手を伸ばしたら届く距離（1m程度以内）で15分以上接触があった場合

「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮して通いの場等の取り組みを実施するための留意事項」（厚生労働省）